

## 平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事等における専任の主任技術者の兼務緩和について（お知らせ）

平成30年9月20日

平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事及び当該災害に起因する工事（以下「平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事等」という。）について、本市が発注する工事に既に専任の主任技術者が従事しており、本市発注工事以外の公共工事との兼務を希望する場合、下記のすべての要件に該当すれば専任の主任技術者の兼務を2件（諸経費調整対象工事は、複数件の場合も1件とする。）まで認めることとします。

兼務するにあたり、本市の承諾が必要な場合には、本市発注工事の監督員に「主任技術者兼務申請書」を提出し、承諾書の交付を受けてください。承諾書の交付には、日数を要するため、余裕を持って申請してください。

なお、監理技術者については、従来どおり兼務緩和の対象となりませんので、ご注意ください。

また、各発注機関の専任の主任技術者の兼務に関する取扱いについては、事前にご確認ください。

### 【既に契約している工事】

岡山市発注工事  
（主任技術者専任）



### 【契約しようとしている工事】

県・他市等発注工事  
（主任技術者専任）

#### <兼務緩和の要件>

- ・ どちらか又はどちらも平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事等であること。
- ・ 工事の施工にあたり相互に調整を要するもの（原則として同一工種）であること。  
※資材の調達を一括で行う場合や工事の相当の部分を同一の下請で施工する場合等も含む。
- ・ 兼務する工事の工事現場の相互の間隔が10km以内であること。
- ・ 兼務しようとする主任技術者が、本市発注工事（小規模工事を除く。）の現場代理人になっていないこと。

財政局財務部契約課

工事契約係

直通 803-1157

指導係

直通 803-1195



# 主任技術者兼務承諾申請書

年 月 日

岡山市長 様

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

次の工事について、主任技術者の兼務を承諾願います。なお、当該主任技術者の兼務については岡山市発注工事における主任技術者の兼務の要件を全て満たすとともに、当該届の内容について事実と相違がないことを確約します。

主任技術者氏名		連絡先 (携帯電話)
① 従事中・従事予定 工事	発注機関・ 担当部署名	
	工 事 名	
	工事場所	
	請負金額	
	工 期	年 月 日 から 年 月 日まで
	監督員氏名	
② 従事中・従事予定 工事	発注機関・ 担当部署名	
	工 事 名	
	工事場所	
	請負金額	
	工 期	年 月 日 から 年 月 日まで
	監督員氏名	

(注)

- ①、②の欄の「従事中」又は「従事予定」のいずれかを○で囲むこと。
- 兼務する工事の工事現場の相互の距離が10km以内であることが分かる地図を添付すること。
- 裏面のチェックシートに記入漏れがないことを確認すること。

### 兼務の条件チェックシート

<input type="checkbox"/> 兼務する工事に平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事等が含まれている。
<input type="checkbox"/> 工事現場の相互の距離は10km以内である。(約_____km)
<input type="checkbox"/> 工事の施工に当たり相互に調整を要するもの(原則として同一工種)である。
<input type="checkbox"/> 兼務する工事の1件がすでに岡山市が発注している工事で、他の1件が県や他市町村等の公共工事である。
<input type="checkbox"/> 兼務しようとする工事の主任技術者が、岡山市発注工事(小規模工事を除く。)の現場代理人になっていない。

- (注) 1 該当する項目のチェックボックスに✓を記入すること。  
2 全てのチェックボックスに✓がない場合には兼務することができないので注意すること。

### 岡山市確認欄

総括監督員	主任監督員	監督員

契約番号 (監督員記入欄)

下記項目についてレを記入すること。

- 入札参加資格要件において、監理技術者を求めていること。
- 下請負契約金額の合計(今後の見込も含む)が、監理技術者の必要な金額でないこと。
- 岡山市発注工事について、いずれかに○をすること。

平成30年7月豪雨に伴う  
災害復旧工事

その他の工事